

Strong Family, Strong Fleet

海上自衛隊の任務

自衛隊は、国民の生命・財産、日本の領土・領海・領空を守ることが主たる任務です。

国の防衛



日本周辺海域を警戒監視中のP-3C哨戒機



弾道ミサイル防衛ためのスタンダードミサイル(SM-3)



中東地域において情報収集活動する隊員



ソマリア沖・アデン湾において貨物船を護衛する護衛艦

海洋安全保障の確保等

関係国との協力



米・豪・加との共同訓練

災害派遣



瓦礫などの撤去作業

国際緊急援助活動



孤立住民の救助活動



医療物資などの輸送

わが国を取り巻く国際環境がこれまで以上に速いスピードで厳しさと不確実性を増している中、海上自衛隊は、他国からの不当な侵略を受けないよう、海と空から、毎日、24時間体制で、警戒監視と情報収集を行いわが国の領海を守っています。そして、必要な装備を整え、様々な訓練を行い、高い知識と技能を維持しています。また、世界の国々と協力して世界の海の安全を守ることも日本の平和につながることから、海上における公共の安全と秩序を防衛するなどのために、ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動や、中東における情報収集活動を行うとともに、同盟国である米国をはじめとした関係国との共同訓練や防衛装備・技術協力などの交流を通じて協力体制の強化に取り組んでいます。

このほか、国内外で大規模な災害などが発生した場合、人命救助、物資輸送、生活支援などの様々な災害派遣活動・国際緊急援助活動を行っています。

このように、海上自衛隊は、国内外で様々な活動を行っており、これらの活動は、迅速に対応することが求められています。



ご家族に覚えておいていただきたいこと

- ・ 任務のため、隊員は「急に」、「長期間」家族の元を離れてしまう場合があります。
- ・ 大規模災害などが発生し、ご家族自身が被災された場合でも、近くに隊員はいないかもしれません。